

かんがい用水補給効果に地元から驚きの声 ～津軽ダムの効果を実感～

平成29年4月から管理に移行した津軽ダムは、今夏の少雨によって濁水が心配された津軽平野の穀倉地帯に、かんがい用水を十分に補給しました。

これまで幾度となく行われてきた濁水時の番水制が今年は無必要であったことが、地元の方々に驚きとともに喜びと安心感として受け止められ、津軽ダムの目的の一つであるかんがい用水の補給効果を実感いただけたものと考えています。

また、東北農政局発表の今年の作況指数は、津軽地方が東北の中でも数少ない「やや良」という評価となっており、これは日照や気温条件の影響が大きいものの、津軽ダムからの水量補給が「必要な時期に十分にできた」ことも一助となったものと思われま

※詳細な内容については、別添の資料をご覧ください。

＜＜発表記者会：弘前記者会、専門記者会＞＞

問い合わせ先	
国土交通省 東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所 (浅瀬石川ダム・津軽ダム)	
〒036-1422 中津軽郡西目屋村居森平字寒沢138-2 電話：0172-85-3035 Fax：0172-85-3036	
副所長（技術）	かとう たかし 加藤 孝（内線204）
管理課長	くどう ただゆき 工藤 忠行（内線331）